

成果指標

総合計画の達成度合いを判断するため、平成31年度末を目標年次とした成果指標(達成目標)を設定しました。

成果指標とは、計画の実現に向けた様々な取り組みに対する目標を、数値でわかりやすく示したもので

1章 市民の個性と能力が発揮できるまちづくり(教育・文化)

①子育て・就学前教育

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
待機児童	人	0	0	市では待機児童は存在しないが、今後も保育ニーズ量に対する受け皿を確保していく。
認定こども園	カ所	1	3	子ども・子育て支援新制度における認定子ども園を計画的に整備する。
母子・父子相談件数	件	943	1,000	多様化する相談内容に対し、細やかな対応を実施する。
(幼稚園教諭の)保育士資格取得			全員取得	

②義務教育

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
非構造部材耐震補強実施率	%	0	100	

③地域教育

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
青少年健全育成講演会参加人数	人	171	250	講演会参加人数

⑤生涯スポーツ

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
総合型スポーツクラブの加入者数	人	1,170	1,300	市内4つの総合型スポーツクラブの加入者数
市体育協会会員数	人	1,624	1,800	市体育協会会員数
市スポーツ少年団加入者数	人	261	280	市スポーツ少年団加入者数

⑥歴史・文化

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
市文化協会の加入団体数	団体	88	90	市文化協会に加入している団体
市文化祭参加人数	人	2,059	2,100	市文化祭への市民参加人数
補助金申請団体数	件	3	5	申請団体数の増加を図る。
各種文化財の補修・管理・活用件数	件	40	50	管理・活用の増加を図る。
学校出前授業	校	8	9	平成31年度全小学校
埋蔵文化財立会・試掘・本調査件数	件	10	20	開発に対応する。
重伝建建造物及び工作物の修理・修景率	%	43	50	修理・修景率を増加させる。

⑦地域づくり

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
自治会数	自治会	332	300	自治会同士の合併を促していく。

2章 いきいきとすこやかに暮らせるまちづくり(福祉・健康・医療)

① 基本的人権の尊重

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
市職員の人権問題研修への参加	%	88.7	100	参加率の向上
人権問題地域懇談会の実施	%	44.4	70	実施率の向上
市人権講演会参加者数	人	320	350	市人権講演会参加者数
市人権教育集会所事業受講者数	人	218	230	市人権教育集会所事業(22講座)受講者数
市の審議会委員等への女性の選任割合	%	21.1	30	

③ 高齢者福祉

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
高齢者の福祉に対する満足度	%	60	80	高齢者福祉に満足していただける方の割合を増やす(市民意識調査より)。
施設入所者の満足度	%	80	90	安心して施設で生活できる方の割合を増やす(市民意識調査より)。

⑤ 児童福祉

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
放課後児童クラブ	力所	4	7	未設置の小学校区に計画的に設置する。

⑥ 社会保障・生活保障

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
特定健康診査受診率	%	37.7	60	40歳以上被保険者のうち、特定健康診査を受診した人の割合。受診率によって、各保険者が拠出する後期高齢者医療支援金の増・減額措置が検討されている。
国民健康保険税収納率(現年度分)	%	94.54	95	収納率92%を達成すれば県特別調整交付金の収納率特別対策交付金の対象となるが、既に達成済みであるため現状からの微増を目標とする。
市民生活に関する相談件数	件数	91	100	生活に困窮した場合に相談できる場所があるかどうか。

⑦ 健康づくり

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
がん検診受診率の向上	%	平均11.6%	15%以上	健康みま21(第2次)の目標設定に基づく
特定健診受診率の向上	%	37.7%	60%	〃
特定保健指導実施率	%	97.70%	80%	〃
3歳児でう蝕のない者の割合の増加	%	72%	80%	〃

⑧ 地域医療

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
「徳島こども救急電話相談」利用数	件	211	230	「徳島こども救急電話相談」の必要性を理解してもらう。

3章 安全・安心で環境にやさしいまちづくり(市民生活・環境)

①防災・危機管理

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
自主防災組織率	%	96.4	100	自主防災組織未結成地域に結成を促す。

③交通安全・防犯

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年)	目標(指標)の説明
交通事故数の発生件数	件	155(平成25年)	125	本市における交通事故の発生件数を平成25年を基準として減少させる。
犯罪発生件数の減少	件	128(平成25年)	98	本市における犯罪の発生件数を平成25年を基準として減少させる。

④消費生活

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
消費生活センターの相談機能の充実			充実	地域での人材育成も視野に入れた運営をおこなう。

⑤環境保全

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
有害鳥獣駆除頭数増加	頭	1,136	1,500	有害鳥獣の駆除頭数を増加することにより、被害軽減を図る。
啓発・教育・広報等	回	8	8	関連記事を掲載し、意識の浸透を図る。
温室効果ガスの排出状況の公表	回	1	1	市ホームページで毎年公表
河川一斉清掃の実施	回	1	1	穴吹川一斉清掃の継続
一斉清掃の実施	回	4	4	脇・美馬・穴吹・木屋平地区一斉清掃
年間ごみ排出量	t	8,258	7,965	平成25年度のごみ排出量減少率を基に算出

4章 快適で便利なまちづくり(社会基盤)

①生活環境

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
民間木造住宅耐震診断実施戸数	戸	374	554	民間木造住宅の耐震診断を推進し、地震発生時の減災につなげる。
民間木造住宅耐震改修実施戸数	戸	28	58	耐震診断を受けた方に対して、耐震改修工事を推進する。
美馬市都市計画マスタープラン策定		未策定	策定	市町村都市計画マスタープランを策定する。
景観法及び景観条例の周知	%	未周知	周知	景観法及び景観条例・景観計画を周知し、良好な景観形成に取り組む。
実質単年度収支の3年連続赤字回避	—	(回避)	(回避)	実質単年度収支の赤字が続くと基金残高が減少し、やがて赤字決算を余儀なくされます。
実質公債費比率(単年度)	%	8.3	10.0	標準的な財政規模に対する公債費相当額の割合です。
財政調整基金残高	千円	2,585,542	1,000,000	長期にわたる本市の健全な財政運営に資するための積立金で
市民の美馬市に対する愛着度	%	33.1	40	美馬市に対してとても愛着を感じている割合を増やす(市民意識調査より)

②公共交通

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
美馬ふれあいバス年間利用者数	人	12,547	20,000	1日当たりの利用者数が80人以上になれば、年間約2万人の利用者数となる。

③公園

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
公園・緑地の整備数	箇所	15	17	市内の公園・緑地の整備箇所数

⑤下水道

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
汚水処理人口普及率	%	48.0	54.0	水環境を保全するため、その指標となる汚水処理人口普及率を向上させる。

⑥情報通信・情報発信

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
ICT利活用施策の実施数	件	5	10	ICTを利活用した新たな市民サービスの研究と実施
ホームページアクセス数	件	3,700,000	4,000,000	1年間のホームページアクセス数
音声告知放送回数	回	2,780	2,800	1年間の音声告知放送回数
自主放送番組においてより市民に密着した番組作り	本	0	10	団体、サークル以外で個人をピックアップする特徴的な番組

5章 活力がみなぎり、交流がうまれるまちづくり(産業・交流)

①農林業

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
耕作放棄地の面積	ha	589	539	目標年度までの耕作放棄地解消面積(現状数値H22農林業センサスより)
産地戦略作物作付面積 (ナス・ピーマン・スイートコーン・ブロッコリー)	ha	21	25	目標年度までの作付け面積
森林経営計画認定数	件	14	25	目標年度までの認定数
みまの木住宅建築奨励事業交付件数	戸	5	15	目標年度までの交付件数

④観光・交流

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
近畿美馬市ふるさと会の会員数	人	260	300	会員の年齢層もなるべく若くなるよう努力していく。
市外からの移住者数	人	6	10	移住者を増やし、人口減少を緩やかにしていく。
ブルーヴィラ穴吹	人	83,724	85,000	宿泊者・利用者数
中尾山高原平成荘	人	5,604	6,000	宿泊者・利用者数
美村が丘	人	1,275	3,000	宿泊者・利用者数
美馬市内宿泊施設宿泊者数	人	58,988	70,000	美馬市に滞在した実績
観光入り込み客数	人	664,415	700,000	美馬市に観光に訪れた実績
旅行者の満足度	%		上げる	美馬市に訪れた旅行者の満足度

⑤国際交流

目標(指標)名	単位	現状	目標(平成31年度)	目標(指標)の説明
中国語講座		初級11人・中級13人	初級15人・中級15人	中国語講座の受講人数の増加
講座等参加者数	人	3,357	3,400	学校訪問等の受講回数維持・参加者数の維持を図る。